

# 令和2年度 生麦地区センター 事業計画書

## 1 NPO 法人鶴見区民地域活動協会の事業方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立したNPO 法人です。「地域の方々による地域活動の支援」「地域の特性に合った事業」「地域と連携した事業」等の地域に密着した活動を推進しています。これまでの事業をさらに発展させ、地域と一体となった活動を進めます。

### ① 地域密着型の施設運営

- ・地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行います。
- ・地域で活動している人材や特技を持つ協会職員を活用した事業展開を推進するため、人材バンクを構築していきます。また、地域活動への職員自らの参加を推奨し、地域との一体感を高めます。

### ② 地域のネットワーク力を活かした事業展開と交流促進

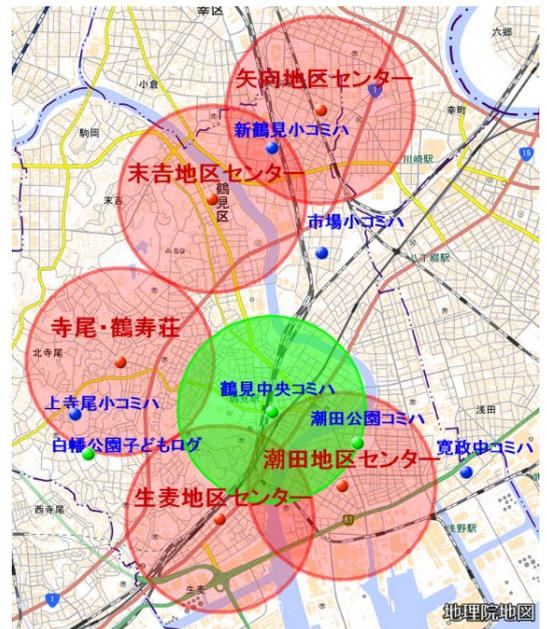
- ・自治会・町内会、区老人クラブ、婦人部会など地域を支える団体との連携を強化し、魅力ある事業展開を行います。
- ・ケアプラザ、障害者施設などの近隣施設や小・中学校とも協力することで、幅広い要望に応えることのできる運営を行います。

### ③ 地域との協働事業を推進

- ・地区センターが位置するエリアの連合自治会長を担当事務として配置し、自治会・町内会との連携を強化します。
- ・地域から「地域アドバイザー」を選出していただき、お互いに顔が見える関係を深め、地域と連携した協働事業を推進します。
- ・各地区センターは、自治会・町内会、近隣のコミュニティハウスやこどもログハウスと連携し、近隣施設、関係団体との連絡・調整を図り、地域活動の活性化を支援します。

### ④ エリア別運営管理を目指した組織づくり

- ・5つの地区センター（矢向、末吉、寺尾・鶴寿荘、生麦、潮田）を核とし、近隣のコミュニティハウス、こどもログハウスと連携した事業を展開します。
- ・エリア内やエリア間の交流を活発化させることで情報の共有化、連携した自主事業の開催等、質の高い施設運営を行います。



地区センター圏域図 (1km)

## ⑤ 魅力ある自主事業の推進

- ・幼児から高齢者までが参加できる自主事業を実施するために、各施設で実施している事業を総括管理し、事業の種類や経費など施設間で一定水準を維持できる体制を確保します。
- ・自治会・町内会や地域の活動団体と協力・連携し、地域に身近な魅力ある自主事業を展開します。
- ・人気の高い自主事業は、複数の施設で実施できるよう情報共有化を進めます。

## ⑥ 新刊書・絵本の積極的購入による魅力ある図書貸出し事業の推進

- ・「地域の貸本屋」をモットーに評判の新刊書を多数取りそろえると共に、子育て世代に魅力を感じてもらえる絵本を充実します。

## ⑦ 利用者や地域の声の聴取と施設運営への反映

- ・運営協議会、利用者会議、ご意見箱、施設や街頭でのアンケート等の多様な広聴手段に加え、日常の利用者とのやり取り、自治会・町内会や地域団体との情報交換から得た情報にきめ細かく対応し、利用者目線に立った間の運営を進めます。

## 2 生麦地区センター管理運営の基本方針

生麦地区センターは、主に生麦地区の住民が自主的に活動し相互交流を深める場として利用する施設であり、鶴見区の区政運営方針である「安心」「ぬくもり」「活力」のあるまちづくり対策の実践の場として活用する施設です。

生麦第一・第二地区はJR、京浜急行、第一・第二京浜道路で分断されているが、両地域のコミュニティの醸成、地域連帯の意識形成を図る活動拠点として重要な施設であり、地域活動、多文化共生、福祉活動の拠点として地域の方に愛され、親しまれる施設であるという認識のもと管理運営を行っていきます。

## 3 運営体制

### (1) 人員体制

館長、副館長、主任 3 名、スタッフは交代制で 14 名、の計 19 名で施設運営を行います。

常勤職員 1 名(又はこれに準ずる者)以上とスタッフ 2 名が常時勤務する体制をとります。

### (2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するための職員研修を実施します。個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止などの指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、本協会主催の研修を始め外部研修に積極的に参加していきます。

### (3) 緊急時の体制と対応計画

①鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。

②緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立しています。

③生麦地域ケアプラザと合同で防災訓練、AED使用訓練を実施します。

④自動販売機は防災ベンダー対応機を設置するとともに、防災備蓄庫を設置します。

⑤地元防災拠点の運営委員(地元町会長、学校長)が本施設の運営協議会委員であるので、非常時には臨機に対応可能な体制を確保しています。

⑥危機管理マニュアルに即し職員指導を行っていきます。

⑦不審者対策は、防犯システムの設置、小・中学校との情報交換・連絡を密にすることで対応していきます。

#### 4 施設の運営計画

##### (1) 運営内容

地域自治会・協力団体・地域住民が自主的に活動し、相互の交流を深める場としての施設利用の促進に努めます。

##### ① 生麦第一・生麦第二地区の自治活動の利用促進

- ・職員による調整や利用促進を図ります。
- ・鶴見・あいねっとの集い、民生委員老人会昼食会、元気づくり事業、蛇も蚊もまつり、桜まつりなどの各種事業の支援を行なっていきます。

##### ② 生麦地域ケアプラザ、ふれあいの家と連携した事業展開

- ・秋祭り、防災訓練などを共同開催します。
- ・野外広場の活用（保育園児、小中学生のスポーツ、ボーイスカウト、健康体操など）を図ります。

(2) 利用促進策令和2年度利用者数 11.5 万人を目標に利用者の増加を図ります。

##### ① 施設利用促進策

- ・自主事業後のサークル化促進などで新規利用団体の誘致を図ります。
- ・自主事業数を 50 講座以上確保し参加者を増やしていきます。
- ・サークル支援事業としてサークルを活発化させ利用者を増やします。
- ・施設で行う自主事業の宣伝かねて地域への出前講座を実施していきます。
- ・地域アドバイザーが中心となり広報活動を広げることで利用者を増やします。
- ・生麦地域ケアプラザと施設利用方法を住み分けし市民の利用を増やします。
- ・体育館の団体利用枠を6割としましたので、より一層の利用促進を図ります。

##### ② 図書利用促進策

新刊書や絵本を充実させることで貸出し冊数を 1,000 冊増加させていきます。

##### (3) 利用者ニーズの把握と取組み

##### ① 利用者ニーズの把握

- ・利用者との交流、利用者アンケートなどを通じて利用者ニーズを把握します。
- ・利用者会議を開催し意見や要望を把握していきます。
- ・運営協議会で意見や助言をいただき施設運営に反映していきます。
- ・モニター会議等を通じ地域ニーズを把握します。

##### ② 利用者サービスの向上

- ・インターネット予約を導入しましたので、利用者への周知やサービスの向上を目指します。
- ・自治会、老人会、婦人部会など地域団体が利用しやすい環境を整備します。
- ・新刊図書コーナーを設置し図書を借りやすくします。
- ・参加費を低く抑えた自主事業の開催を増やしていきます。

##### (4) 横浜市重要施策に対する取組み

##### ① 図書活動推進事業

新刊書、絵本を積極的に購入し魅力ある図書事業を推進していきます。

③ シニアが活躍するまち(健康づくり・介護予防)

つるみ元気づくり支援として健康体操、ポッチャ大会などを実施します。

③子育て支援の場や機会の充実

子育て中の親子が気軽に利用できる居場所づくりを進めます。

おはなし会、親子サロン、紙芝居、リズム遊び、ねころびアート、泣いても大丈夫コンサートを実施します。

④子ども・青少年の健全育成に向けた地域連携の推進

子どもの身近な居場所づくりに施設利用や地域連携を進めます。

子どもの遊び場、生麦こどもフェスなどを支援します。

⑤参加と協働による地域自治の支援

地域活動の拠点として生麦地域ケアプラザ、鶴見中央コミュニティハウスと連携し、地域の課題・情報の共有化を図ることで地域活動団体を支援していきます。

⑥文化芸術活動の支援

蛇も蚊もまつり写真展示、桜まつり、鶴見川環境・防災・歴史の魅力などの事業を実施します。

## 5 自主事業計画

### (1) 自主事業の充実に向けた対策

- ・人気の高い講座は継続すると共に、地域の特性を考慮した新企画の講座を増やしていきます。
- ・施設共通の課題や人気度の高い講座などの情報を共有し、本協会企画の自主事業を実施していきます。

### (2) 自主事業の基本的な分類

#### ①高齢者交流事業

高齢者を対象に楽しく交流できる講座を実施していきます。

#### ②子育て支援事業

未就園児の親子を対象に子育てが楽しくなる講座を企画していきます。

#### ③サークル支援事業

登録団体がサークルの活性化を図れるような講座を企画していきます。

#### ④外部依頼事業

専門的技術を要する講座は外部講師に依頼し、幅広いニーズに対応できる講座を企画します。

#### ⑤他団体共催事業

ケアプラザ、地域作業所、自治会婦人部をはじめ関係団体と共同で事業企画を進めます。

## 6 施設の維持管理計画

安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

### ①建築物保守・設備機器・環境衛生管理

- ・専門業者に委託し法令に基づく定期点検、年次点検を実施します。
- ・職員が「点検表」に基づき日常点検を実施し早期発見・早期対応に努めます。

### ②清掃業務

- ・専門業者に委託し、日常清掃、定期清掃を実施します。
- ・職員が開館前、閉館前に日常清掃を、開館時間内は汚れた時に随時清掃を行います。

### ③保安警備

- 開館時間内は職員が巡回警備を行います。
- 防犯カメラによる監視や警備会社に夜間、休日の警備を委託します。

### ④廃棄物処理

- 利用者にごみの持ち帰りを周知することで、施設から発生する廃棄物を減らしていきます。
- 横浜市ごみゼロルート回収にて廃棄物を処理します。

### ⑤修繕

- 修繕費を平準化するために、修繕計画を作成し修繕を実施します。
- 突発的に発生する修繕は、地域業者に依頼することで迅速に対応します。

### ⑥外構、植栽管理

- 専門業者に委託し、外構清掃、害虫駆除、樹木剪定を実施します。
- 雑草除去、落ち葉清掃は、日常清掃業者または職員が実施します。
- 季節の花々の植栽の美化に努めます。

## 令和2年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
未就園児と 保護者	はなしのお宿	毎月1回	10	自由	120	34,000	0	34,000	無	0	3,300	33,000	
成人	パソコン相談	毎月1回	10	10	100	3,000	0	3,000	無	0	0	0	鶴見パソコンボランティア協会
成人	絵手紙を描こう	4月	1	10	10	1,200	5,000	6,200	有	500	6,125	6,125	サークル応援事業
成人	俳句をつくりましょう	4月～8月	5	10	10	6,000	25,000	31,000	有	2,500	6,125	30,625	
小学生と保護 者	君にもできる指紋採取	5月	1	10組	20	7,000	5,000	12,000	有	500			
子ども	子供フェスティバル	5月	1	自由	50	3,500	0	3,500	無	0	0	0	生麦第一地区連合会
成人	からだの科学講座	5月	1	20	20	6,000	6,000	12,000	有	300	6,125	6,125	
成人	ボイトレ&ストレッチ	5月～	5	12	60	13,000	18,000	31,000	有	1,500	6,125	30,625	
成人	和食でおもてなし	5月	1	12	12	7,000	12,000	19,000	有	1,000	6,125	6,125	
未就園児と保 護者	ぺたぺたお絵かき	5月	1	12組	24	8,000	0	8,000	無	0	5,500	5,500	
成人	パソコン講座	6月	4	15	45	14,000	30,000	44,000	有	2,000	11,000	13,000	鶴見パソコンボランティア協会
成人	生麦寄席 1	6月	1	40	40	6,400	0	6,400	無	0	6,125	6,125	
未就園児と保 護者	泣いても大丈夫コンサート1	6月	1	80	80	12,000	0	12,000	無	0		12,000	ママクラシック・プロジェクト
自由	ロビーコンサート	6月	1	自由	30	12,000	0	12,000	無	0		10,000	
小学生	ワンバク・サタデー	年6回	3	自由	60	38,000	0	38,000	無	0	0	0	青少年指導員・スポーツ指導員・子ども育 成会※継続中
未就園児と保 護者	生麦にこにこサロン	毎月1回	5	自由	50	0	0	0	無	0	0	0	生麦第一地区社会福祉協議会※継続中
一般	おもちゃ病院	6.10.2月	3	10	30	17,000	0	17,000	無	0	5,568	16,704	
小学生	父の日のプレゼント	6月	1	10	10	6,000	3,000	9,000	有	300	0	6,000	
成人	チャリティーダンスパーティー	7月	1	90	90	20,000	0	20,000	無	0	6,125*3	18,375	参加費は募金へ
未就園児と保 護者	のんたん先生のリズムあそび 1	7月	2	10組	20	4,000	3,000	7,000	有	300	6,125	6,125	
未就園児と保 護者	なまむぎ子育て相談	毎週火曜 日	23	自由	230	0	0	0	無	0	0	0	子育て支援者事業※継続中
成人	パンを焼こう!	6月	1	7	7	8,000	7,000	15,000	有	1,000	6,125	6,125	
小学生と保 護者	河口干潟の生き物観察と水辺体験	7月	1	10組	20	2,500	0	2,500	無	0	0	0	下流ネット・鶴見
小学生	クワガタを育てよう	7月	1	10	10	800	0	800	無	0	0	0	
小学生と保 護者	夏休み親子の工作教室	8月	1	10組	20	4,000	0	4,000	無	0	0	0	神奈川土建鶴見支部
小学生と保 護者	科学教室	8月	1	15	15	10,500	7,500	18,000	有	500	6,125 3,897*2	13,919	
小学生	地球温暖化防止事業	8月	1	15	15	2,500	7,500	10,000	有	500			
どなたでも	元気もりもりラジオ体操	8月	30	自由	750	0		0	無	0	0	0	生麦地域ケアプラザ
小学生～	ボトルシップを作ろう	8月	1	10	10	7,000	5,000	12,000	有	500	6,125	6,125	
成人	カーピング	8月～	3	10	10	15,000	10,000	25,000	有	1,000	6,125	18,375	
成人	生麦寄席 2	9月	1	40	40	6,500	0	6,500	無	0	6,125	6,125	

(様式5)

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	上生菓子を作ろう*秋色	9月	1	12	12	0	19,200	19,200	有	1,600	0	0	(有)いいだや
小学生と 保護者	親子でクッキング 1	9月	1	12組	24	5,000	6,000	11,000	有	500	6,125 3,897	10,022	
成人	生麦歌声喫茶 秋	9月	1	50	50	9,000	5,000	14,000	有	100	6,125 3,897	10,022	
未就園児と 保護者	のんたん先生のリズムあそび2	9月	2	10組	20	4,000	3,000	7,000	有	300	6,125	6,125	
成人	鶴見歴史講座	10月	4	30	120	10,000	20,000	30,000	有	1,000	6125 5500	23,875	
未就園児と 保護者	ハッピーハロウィン2020	10月～	1	20組	40	3,000	0	3,000	無	0	0	0	
どなたでも	三館共催 秋まつり	10月	2	自由	5,000	0	0	0	無	0	0	0	生麦地域ケアプラザ・ふれあいの家
成人	和布のネックレス	10月	1	12	12	7,000	6,000	13,000	有	500	6,125	6,125	
成人	草木染めしてみよう	11月	1	10	10	7,000	5,000	12,000	有	500	6,125	6,125	
成人	折り紙	11月	1	12	12	4,400	3,600	8,000	有	300	5,568	5,568	
どなたでも	菊花展	11月	22日間	自由	220	0	0	0	無	0	0	0	
未就園児と 保護者	クリスマスパーティー	12月	1	自由	20	5,000	0	5,000	無	0	0	0	
成人	肉まん	12月	1	12	12	10,400	9,600	20,000	有	800	6,125 3,897	10,022	
成人	クリスマスケーキ作ろう	12月	1	12	12	10,100	14,400	24,500	有	1,200	6,125 3,897	10,022	
小学生と 保護者	親子でクッキング 2	12月	1	12組	24	5,000	6,000	11,000	有	500	6,125 3,897	10,022	
どなたでも	クリスマスコンサート	12月	1	自由	40	7,000	0	7,000	無	0	0	0	鶴見大学付属中・高等学校ブルーアンサンブル
成人	そば打ち	1月	1	12	12	14,000	12,000	26,000	有	1,000	6,125 3,897*2	13,914	
成人	寒のみそ作り	1月	1	12	12	10,000	19,200	29,200	有	1,600	6,125 3,897	10,022	
未就園児と 保護者	季節の行事*節分	2月	1	自由	20	7,000	0	7,000	無	0	5,568	5,568	
未就園児と 保護者	ママカフェ	2月	1	自由	20	2,000	0	2,000	無	0			
成人	生麦歌声喫茶	2月	1	50	50	9,000	5,000	14,000	有	100	6,125 3,897	10,022	
成人	ひな祭りの上生菓子	2月	1	12	12	0	19,200	19,200	有	1,600	0	0	(有)いいだや
子ども～大人	ポッチャ大会	3月	1	16チーム	48	8,200	4,800	13,000	有	100			生麦地区老人会
どなたでも	防災講座	3月	1	自由	35	6,000	0	6,000	無	0			
どなたでも	春のコンサート	3月	1	自由	30	14,000	0	14,000	無	0			
合 計			151		7,875	432,000	302,000	734,000				394,577	

令和2年度 「横浜市生麦地区センター」 収支予算書兼決算書  
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	29,989,000		29,989,000		29,989,000	横浜市より
利用料金収入	3,120,000		3,120,000		3,120,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	302,000		302,000		302,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	730,000	0	730,000	0	730,000	
印刷代	180,000		180,000		180,000	
自動販売機手数料	450,000		450,000		450,000	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他 (広告ラック収入・預金利息)	100,000		100,000		100,000	
<b>収入合計</b>	<b>34,141,000</b>	<b>0</b>	<b>34,141,000</b>	<b>0</b>	<b>34,141,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>22,177,000</b>	<b>0</b>	<b>22,177,000</b>	<b>0</b>	<b>22,177,000</b>	
給与・賃金	20,300,000		20,300,000		20,300,000	館長・副館長・日給職員・時給職員19名
社会保険料	1,270,000		1,270,000		1,270,000	
通勤手当	476,000		476,000		476,000	常勤職員・日給職員・時給職員
健康診断費	11,000		11,000		11,000	常勤職員・日給職員
勤労者福祉共済掛金	120,000		120,000		120,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,525,000</b>	<b>0</b>	<b>1,525,000</b>	<b>0</b>	<b>1,525,000</b>	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	500,000		500,000		500,000	事務消耗品費
会議賄い費	40,000		40,000		40,000	諸費を含む
印刷製本費			0		0	
通信費	180,000		180,000		180,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	111,000	0	111,000	0	111,000	
横浜市への支払分	81,000		81,000		81,000	目的外使用料等
その他	30,000		30,000		30,000	リース経費等
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費			0		0	二一ズ対応費より支出
施設賠償責任保険	14,000		14,000		14,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	200,000		200,000		200,000	
手数料	350,000		350,000		350,000	
地域協力費			0		0	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>734,000</b>	<b>0</b>	<b>734,000</b>	<b>0</b>	<b>734,000</b>	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	734,000		734,000		734,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>7,400,000</b>	<b>0</b>	<b>7,400,000</b>	<b>0</b>	<b>7,400,000</b>	
光熱水費	3,400,000	0	3,400,000	0	3,400,000	
電気料金	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
ガス料金	900,000		900,000		900,000	
水道料金	500,000		500,000		500,000	
清掃費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	日常・定期清掃費
修繕費	380,000		380,000		380,000	
機械警備費	150,000		150,000		150,000	
設備保全費	1,670,000	0	1,670,000	0	1,670,000	
空調衛生設備保守	650,000		650,000		650,000	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守	700,000		700,000		700,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	170,000		170,000		170,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>593,000</b>	<b>0</b>	<b>593,000</b>	<b>0</b>	<b>593,000</b>	
事業所税			0		0	
消費税	593,000		593,000		593,000	
印紙税			0		0	
その他 ( )			0		0	
<b>事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)</b>	<b>672,000</b>	<b>0</b>	<b>672,000</b>	<b>0</b>	<b>672,000</b>	
本部分	672,000		672,000		672,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>1,040,000</b>	<b>0</b>	<b>1,040,000</b>	<b>0</b>	<b>1,040,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>34,141,000</b>	<b>0</b>	<b>34,141,000</b>	<b>0</b>	<b>34,141,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和2年度 生麦地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
<p>利用者サービス</p>	<p>事業計画書</p> <p>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新旧住民の交流事業(自治会支援)</li> <li>○子育て交流事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・お楽しみ会 ハローウィン、クリスマス</li> <li>・読み聞かせ 電子絵本を楽しもう</li> </ul> </li> <li>○子育て支援グループの施設利用支援</li> <li>○活動支援、サークル誘致</li> <li>○高齢者交流事業(高齢者居場所づくり)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者会食会 (5回)</li> <li>・健康体操事業 (30回)</li> </ul> </li> <li>○図書貸出し推進事業(図書館機能の充実)</li> </ul> <p>新刊書(200冊購入)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○鶴見の魅力アップ事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴見川環境(生麦干潟活動支援)(1回)</li> <li>・防災(1回)</li> <li>・歴史体験事業(1回)</li> </ul> </li> <li>○生麦第二地区の住民の生麦地区センターの利用支援 生麦第二連合会長会での事業案内(12回)</li> </ul> <p>2)ウ 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎団体利用の申込みの円滑化</li> <li>○2か月前一括申し込み、抽選、通知</li> <li>○自治会等の地域活動利用を促進</li> </ul> <p>自治会、老人会、地域活動団体活動等への支援、優先利用</p>			

	<p>○地域の多様な人材の発掘・活用・地域アドバイザー</p> <p>○高齢者健康推進団体利用の推進 生麦地区センター、ケアプラザの連携 ラジオ体操</p> <p>○地区センターの楽しさを地域にひろめる ・生麦第一・第二連合会へのチラシポスター依頼 と広報活動（24回）</p> <p>○プレイルームに絵本コーナーを設置 絵本にふれあう機会を設置</p> <p>○利用者とのコミュニケーションを大切にする接遇 ・さわやか挨拶・親切な対応 ・目で見える自主事業のお知らせ ・実際に作る作品を展示 ・わかりやすいチラシの掲示</p> <p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>◎利用者ニーズ把握</p> <p>○利用者とのコミュニケーション 利用者や自主事業参加者との交流を通し情報収集を図る。</p> <p>○利用者会議・現在の課題を提案し意見を集約 要望を運営に反映（1）</p> <p>○利用者アンケート実施（1）・ご意見箱を設置（ 利用者アンケート・利用者要望を通して施設運営の改善、新規事業等の資料に反映</p> <p>◎地域ニーズの把握</p> <p>○地元地区連合会への説明、意見交換（24回）</p>		
--	---	--	--

	<p>○臨海フェスティバルにて、地区センターの紹介、意見交換</p> <p>○モニター会議・・生麦第一、第二地区婦人部会モニター会議での意見聴取</p> <p>◎入館者集計(毎月)、統計処理(年度末)</p> <p>◎運営への反映</p> <p>○運営協議会開催(1回)</p> <p>○施設要望・苦情の把握(常時)</p> <p>○自主事業の精査・検討</p> <p>・参加者数、利用者要望から判断</p> <p>○図書購入</p> <p>・購入希望の多い図書の把握・購入</p> <p>4) オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>○サークル支援事業の充実</p> <p>○図書購入200冊</p> <p>○新刊図書コーナー</p> <p>○自主事業・事業回数増加 (50講座)</p> <p>○参加費用をやすく抑える</p> <p>○利用サークル団体主催による事業展開</p> <p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>・館長1、副館長1、主任3、スタッフ12とする</p> <p>3) ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>ア横浜市防災計画、鶴見区防災計画に基づく対応</p> <p>○緊急時館長連絡網(パソコン携帯同時配信)</p> <p>○FMラジオ、懐中電灯</p> <p>○自動販売機は災害ベンダー対応</p>		
--	--	--	--

	<p>○防災備蓄庫を設置する（ミネラルウォーター168本）</p> <p>ウ地域との連携</p> <p>○生麦地域ケアプラザと合同防災訓練</p> <p>エ危機管理マニュアル</p> <p>○火災・台風・不審者・事故・盗難等に対応したマニュアル</p> <p>オ不審者対応</p> <p>○防犯システムを設置する。</p> <p>カ事故防止</p> <p>○気象警報発令時、災害の危険が予想される時</p> <p>○消防訓練・避難誘導訓練・AED使用方法訓練</p> <p>○火の元、水回り、電気停止戸締り確認の業務日誌チェック</p> <p>4)ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>◎生麦第一・第二地区の自治活動の利用を支援</p> <p>○地域アドバイザーによる調整、利用促進</p> <p>○鶴見・あいねっとの集い支援</p> <p>○婦人部老人会昼食会支援（5回）</p> <p>○生麦第一連合会会議</p> <p>○保険活動推進委員会健康講座</p> <p>○帰宅困難者対策の支援</p> <p>○元気づくり事業支援（生麦第二地区地域のつながり実行委員会、友愛活動居場所づくり、生麦活性化プロジェクト）の情報収集</p> <p>○蛇も蚊もまつり（地域住民の休憩施設として開放、写真展示）</p> <p>○桜まつり〈春まつりで連携を深める〉</p>		
--	---	--	--

	<p>○地域コーディネーターによる調整、利用促進          ○生麦文化伝承の発信拠点          ◎生麦地域ケアプラザ、ふれあいの家との連携          ○秋祭り共同開催          ○野外広場の活用（ラジオ体操、屋外広場）</p> <p>4) イ利用促進策          ◎次期5か年で施設 利用促進策          ①利用団体の誘致（自主事業後のサークル化促進）          ②協会共通の自主事業を増やし年間事業数を増やす（年間事業50講座以上）          ③現サークル支援事業サークルを活性化させ会員数を増やす          ④自治会館への出前講座をして施設で行う自主事業を宣伝する。情報収集          ⑤地域コーディネーターの情報収集で新規利用者を増やす。          ⑥生麦地域ケアプラザとの使い分けで利用を増やす。          ⑦体育館の団体利用枠を5割から6割に増やす。          現在の団体利用率の90%利用をめざす          ◎図書利用促進策          指定管理取得時より、毎年貸し出し冊数1000冊アップをめざす          〈図書の魅力アップ〉          ①刊図書の充実（年間200冊購入）          ②購入図書の選定方法の改善「全国の図書館人気図書情報から厳選購入」          ② 入荷図書の配信（自治会に回覧チラシ配布・ホームページ掲載・館内表示）          ④絵本コーナーの充実（年間50冊購入）</p>		
--	---	--	--

	<p>キ 本市重要施策に対する取組・介護予防)</p> <p>◎読書活動推進事業</p> <p>○200冊購入</p> <p>◎シニアが活躍するまち(健康づくり・介護予防))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つるみ元気づくり(健康体操・ペタンク・グラウンドゴルフ)</li> </ul> <p>◎地域における子育て支援の場や機会を充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ママカフェ</li> <li>・親子でものづくりふれあい交流・お楽しみ会</li> <li>・本を読む習慣をつける⇒読み聞かせ</li> </ul> <p>◎子供・青少年の健全育成に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが楽しく遊び・学べる場の提供→子供のあそびば</li> </ul> <p>◎学校と家庭と地域の連携推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センターと学校が連携して子供たちの健全育成を支援</li> </ul> <p>◎参加と協働による地域自治の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴見・あいねっこのつどい</li> <li>・保険活動推進委員会</li> <li>・消費生活推進員</li> <li>・保護司会</li> <li>・婦人部会等の支援</li> </ul> <p>◎市民の文化芸術活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センターまつり</li> <li>・蛇も蚊もまつり写真展</li> <li>・桜まつり〈春まつりで地域連帯を深める〉</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴見川の環境・防災・歴史の魅力体験</li> </ul> <p>◎事業者によるごみの減量化と分別徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜3R夢プランに沿った廃棄物分別と資源化</li> </ul> <p>5) 自主事業計画</p>		
--	---	--	--

	<p>◎生麦らしさを演出する次期5か年の自主事業計画 (50講座)</p> <p>①高齢者交流事業 ②子育て支援事業 ③サークル支援事業 ・サークル活動を維持・存続させ会員を増やす ⑤外部講師に依頼する自主事業 ⑥他団体と共催事業を実施します。</p> <p>6) 施設の維持管理計画</p> <p>◎建築物保守管理・設備機器管理・環境衛生管理 ・専門業者点検 ⇒ 法令に基づく定期点検(2~3回/年) 年次点検、空調管理、施設保安管理</p> <p>・職員点検 ⇒ 「チェック表」に基づき点検(毎日)</p> <p>◎清掃業務 ・専門業者による清掃 ⇒ 日常清掃(毎日) 定期清掃(3回/年) ① 職員による清掃 ⇒ 開館前、閉館前に日常清掃(毎日) 開館時間内は汚れた時に清掃(随時)</p> <p>◎保安警備 ①警備会社による警備 ⇒ 夜間、休日の機械警備による監視</p> <p>③職員による警備 ⇒ 開館時間内の巡回監視(毎日)</p> <p>⑥防犯カメラ設置 ⇒ 施設内外の不審者を監視</p>		
--	---	--	--

	<p>◎備品管理</p> <p>①備品台帳により適正に管理し、定期的に物品数・状況をチェック「必要時」</p> <p>②貸出物品⇒貸出前後に状態をチェックし貸出し（随時）</p> <p>◎廃棄物処理</p> <p>①横浜市ゴミゼロルート回収にて廃棄物処理</p> <p>②横浜 3 R 夢プランによる廃棄物の分別・資源化</p> <p>◎修繕</p> <p>①修繕計画を作成して修繕する事項→費用の平準化を図って対</p> <p>突発的に発生する修繕→地域業者に依頼し迅速に対応（随時）</p> <p>◎外構植栽</p> <p>①専門業者による清掃→日常清掃による落ち葉・ゴミの除去（毎日）</p> <p>② 専門業者による害虫駆除・樹木選定（3回/年）定期剪定（随時）</p> <p>② 植栽管理→日常業務として雑草除去・樹木の剪定（適時）</p> <p>◎外構点検・管理→職員による日常点検（毎日）補修対応（随時）</p>		
--	---	--	--

<p><b>職員育成</b></p>	<p><b>業計画書</b>                  (3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制                  ・館長 1、副館長 1、主任 3、スタッフ 12 とする                  3) イ 個人情報保護等の体制と研修計画                  ◎個人情報保護の体制                  ①職員への周知                  ・「個人情報取扱特記事項」を基に職員への研修 (4 月)                  ・「個人情報保護に関する誓約書」で誓約し、個人情報遵守の責任を周知 (4 月)                  ・ミーティングで個人情報管理の徹底を指導</p>			
<p><b>財 務</b></p>	<p><b>事業計画書</b>                  (7) ア 収入計画の考え方                  収入が一定の指定管理料と前年の実績を考慮した利用料金、その他収入から立案                  ①部屋の稼働率の上昇が利用料金収入に直結するので利用団体の誘致に努める                  ②自主事業費の増加が収入増につながる所以魅力的な事業を協会全体で構築していく。                  雑収入は自動販売機、印刷代がほとんどであるので、利用しやすいサービスに努める</p> <p><b>イ 増収策</b>                  ①参加者に過度な負担をかけない範囲で謝金も参加費に含める                  ② 自主事業にかかる材料費は参加者負担とする。                  ③自主事業数を 50 講座実施することで事業収入の増加を図る                  ④自治会等の資料印刷に協力することで印刷費増収を</p>			

	<p>図る。</p> <p>ウ 支出計画</p> <p>①支出計画の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経理規定に基づき効率的な予算執行</li> <li>・ 予算書に基づき支出を実行</li> <li>・ 予算を上回る修繕等が発生した場合、スケールメリットを活かした当協会の資金で対応</li> <li>・ 自主事業費は参加者に過度にならない参加費を設定</li> <li>・ 設備・備品の充実は支出計画に支障をきたさない範囲で支出</li> </ul> <p>◎支出の効率化</p> <p>①職員は近隣地域からの採用で通勤手当を抑制する。</p> <p>②管理費（光熱水費）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者サービスに支障のない範囲で節減に努める。</li> </ul> <p>③ 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品は、品質・価格競争で優位な品物を購入</li> <li>・ 本協会のスケールメリットを生かし、協会での一括購入、不用品の施設間利用など経費の削減に努める</li> </ul> <p>④ 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者を確保できる事業効果の高い事業を導入。</li> </ul> <p>◎次期 5 か年収支バランス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用料金収入は、H32 年度までに単年で 3 9 0 万円を目標とする。</li> <li>・ 利用料金収入の累計増加は、5 か年で合計 3 2 0 万円を目標とする。</li> </ul> <p>4) カ ニーズ対応費の使途（地区センターのみ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書 2 0 0 冊を含む</li> </ul>		
--	--	--	--

様式 13

<p>その他 (上記4つの 視点以外の項目があれば追記)</p>	<p>目標達成の視点に基づく目標を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設予約システムを導入 (H31. 4利用分より)</li> <li>・体育館団体利用枠5割から6割へ変更 (H31. 4利用分より)</li> </ul>			
<p>利用者等の意見</p>	<p>利用者等の意見の把握方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者会議・運営協議会・利用者アンケート・自主事業アンケート・ご意見箱・窓口・地域行事</li> </ul>			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載